

県外研修に行ってきました

11月18日(月)～20日(水)、岡山県倉敷市、鳥取県智頭町、滋賀県草津市の3カ所の視察・研修をしました。

1日目 観光のまちづくり・案内人の育成 岡山県倉敷市(美観地区)

初日、まずは倉敷の美観地区を視察しました。ボランティア(青のジャケット)の方の案内で1時間位廻りました。年間380万人程が訪れるとのこと。さすがは全国区の観光地。ここまで来るのには、大変なご苦労だったことでしょう。

黒潮町も、負けずに頑張らなくては…との思いを胸に、倉敷を後にしました。



2日目 自伐型林業の推進 鳥取県智頭町

智頭町は、まちの面積の93%が森林です。

自伐型林業は、山主が山の木を自分で伐採し、原木市場に出荷して収入を得る林業。そして、残す木を先に選ぶ。それが、自伐型林業であると言われ、強い意志を感じました。自伐型林業をやりたいと智頭町にやってくる若い人達は増えてきているそうです。

自分の山を持たなくても山主から管理を依頼されれば自伐林業は出来るが、そのためには地域の人との信頼関係が絶対条件とのことでした。



自伐型林業研修



林業塾